



芸術・文化シリーズ⑪

## 石の歴史をとる

拓本講習会が、文化財実習講座の一環として行われた。

拓本は、俗に石摺(いしずり)ともいわれ、石碑などに刻まれた文字を墨で紙に写しとったもので、美術品としても尊重されている。